

平成28年度地方創生加速化交付金事業評価・検証シート(案)

事業名	農を活かした産業連携による仕事創出推進事業				担当課	産業環境部農業振興課			
予算額	9,000,000円	決算額	8,964,000円	執行率	99.60%	交付額	8,964,000円	交付決定日	平成28年8月29日
地方創生総合戦略との関係性	【基本目標】 安定した雇用を創出するとともに、地域経済を活性化する。								
事業概要	農業と商工業・観光業が連携し、富田林寺内町などの観光資源を活用した市内消費の拡大、新たな販売チャンネルの開拓、農業体験型観光の開発、農業経営の改革の4つを柱に雇用創出のために市内の経済をはじめ地域の活性化を図る。								
実施内容	<p>1.観光資源を活用した市内消費の拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ①名物料理の基礎調査と開発 えびいも試食会の開催など ②新たな加工品開発の基礎調査 えび芋の水煮パックやペーストなどの一次加工品の試作と加工にかかる課題の抽出 ③農を核としたPR 南海難波駅構内での富田林産農産物のPR販売やビジュアル戦略の検討 <p>2.新たな販売チャンネルの開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ①飲食事業者向け試食会 <p>3.農業体験型観光の開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ①市内の農家とタイアップした農業体験型観光ツアーの試行 <p>4.農業経営の改革</p> <ul style="list-style-type: none"> ①農商工観連携会議の設置・運営 地域商社の前身となる地域協議会設立準備組織の設置・運営 ②えびいも研究会 えびいも生産者を対象に栽培や販路開拓、PR等について検討 								
担当課所見	<p>本事業の様々な取り組みを通じてこれまで連携が希薄であった本市の農業と商工業・観光業に接点生まれ、今後の産業間連携の芽吹きとなった。</p> <p>本市中小企業団地内の食品加工事業者では、1回あたりの取扱量及び皮むきまでの初期処理などの課題が解決できれば水煮やペーストの冷蔵・冷凍パック生産は生産ラインに乗せることが可能である。</p> <p>市内外の飲食店等からは、えび芋の一般市場流通がないことから生鮮品・加工品ともに期待が高い。</p> <p>試作のえび芋コロケは、実際に市内小売店で店頭販売が開始され、また近鉄百貨店のバイヤーから具体的な引き合いがあるなど評価が高かった。</p> <p>平成29年度には1ヘクタールのえびいも新規栽培に取り組む農家が1件増加した。</p> <p style="text-align: center;">以上のことから、KPIの達成には至らなかったが本市農業のポテンシャルの高さを再認識するとともに、平成31年度の地域商社設立を踏まえながら事業を継続し、産業間連携による新たな価値の創造ならびに地域経済の活性化と雇用の創出に取り組んでいく。</p>								

平成28年度地方創生加速化交付金事業評価・検証シート

本事業における重要業績評価指数(KPI)				内部評価(※)	実績値から見た今後の方針
	本事業終了時	実績値	※【参考】平成32年3月	地方創生に非常に効果的であった	追加・拡充等、更に発展させる
主要農産物加工品販売額	6,530千円	5,588千円	10,000千円	地方創生に相当程度効果があった	事業内容の見直し(改善)
名物料理提供認定店舗数	0件	0件	10件	地方創生に効果があった	事業の継続
農業体験観光への参加者数	100人	23人	300人	地方創生に効果がなかった	事業の中止
65歳以下の認定農業者数	40人	38人	40人		予定通り事業を終了

外部有識者の評価	●所見(※)	地方創生に効果があった
	●個別意見	<p>・1年目のスタートアップとしての取り組みとしては、充分ではないかと感じる。特に、それぞれの担い手同士に連携が芽生えたことは一つの成果と言える。</p> <p>・観光まちづくりにおいては、地域住民がどれだけ主体的に参加するかが成功の可否を握っている。農業と商工業・観光業が連携を深めることで新しい価値を生み出したとしても、そこに地域住民がどう関わるのか、その仕組みをどう構築するのが重要。</p> <p>・今後は販路の確保が最優先課題であり、富田林産ブランド化とセットでの開拓が必要。</p> <p>・えびいもコロッケやえびいもスイーツには女性として魅力を感じる。大試食会でこれだけのレシピが提案されたことから考えれば、今後もっと多様な人々が連携を進めていけば富田林市がもっと魅力的になっていく気がする。</p> <p>・本事業の推進で生産・加工から販売までが機能し地域の経済サイクルが確立されれば、様々な分野で新たな雇用が生まれる可能性を見受ける。設定されたKPIはハードルが高いが、頑張っていたきたい。</p> <p>・この事業は子育て世代や若者世代の心に響きやすい内容だと思う。富田林市の人口減少抑止に資することを期待します。</p>

※評価については内閣府が実施する効果検証結果報告の基準を準用。

評価	判断基準
地方創生に非常に効果的であった	実績値が目標値を上回っている場合
地方創生に相当程度効果があった	実績値が目標値の7~8割程度を達成している場合
地方創生に効果があった	実績値が事業開始前よりも改善した場合
地方創生に効果がなかった	実績値が事業開始前を下回った場合